

洋書輸入協会会報

VOL. 11
NO. 7

(通巻123号) 昭和52年7月

理事会報告

5月26日(木)

(一) Directory 1977について(石内氏より)

委員各位の努力で立派なものが出来上がったが、印刷ミスが若干あった。

なおこのDirectoryを欲しがっている外国出版社が多いので、フランクフルト書籍展などで売れるのではないかという意見もあった。

広告代も相当入るようになったので印刷代の助けに

なっている。

(二) JBJAへの入会勧誘状について(柴田氏より)

ようやく出来上がったので、対象社への発送を終った。

(三) 簡易海外送金額が3,000ドルに引き上げられる件(柴田氏より)

従来は1,000ドルまでであったのが、限度額が引き上げられることとなるので、これに伴う通関手続きの変更については、通関委員会において税関と打ち合わせることとする。

昭和52年度東西合同懇親会報告

本年度の合同旅行は、関西支部の計画・運営により、6月10～11日の両日、京都府日本海岸・城崎・天の橋立方面へ出かけた。

参加者は72名(内女子6名)内訳は東京より53名、関西支部18名、富山より1名となっている。

6月10日、東京勢は朝9時36分発のひかり号で西下、12時40分頃に京都に着く、関西支部の人々や先行していた人々と合流し、山陰線に乗り換え、13時8分発(朝潮3号)で一路本州を縦断し天候のあやしい中を日本海岸の城崎に着く(15時50分頃)。一行はバス二台に分乗し日和山公園に向う。ここも海岸線は御他聞にもれず観光業者の占

領する所となっていて、折角壮大な日本海を見ようと思っていた我々にとっては、聊か失望を禁じ得ない所であった。一時間余でここを切上げ、旅館「まんだらや」に向う。

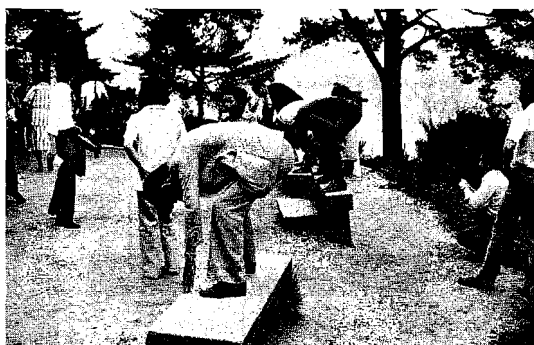
古くから開かれた温泉街らしく落ちついた雰囲気、宿の外へ入湯に行く所が特徴だが、数カ所ある湯は夫々に立派で、大小の差こそあれ充分泉都の気分を味わせてくれた。

恒例の宴会は、6時半より8時半過まで行われる。例によって例の如しだったが、今年は特に、和かで盛り上がりがあった様に思えたのは、ひいきめであろうか。

理事会報告	1
東西合同懇親会報告	1
東西ゴルフコンペ	3
ABA年次会議と 書籍展に参加して	3

本の本 No.3	4
ニュース	5
Book Review No.44	6
会員紹介	6

お知らせ	7
来日外人名簿	7
通関統計	7
総代理店ご案内	7
広告 (株)神田教文館	8



案外すなおな人が多いようです（天の橋立 股のぞき）



傘松公園にケーブルであがる

宴後は、町へ出る人あり、部屋で語る人あり、囲碁・麻雀に興ずる人あり、それぞれに日頃の都会での“うさ”を晴らすのに過す。

翌11日、9時半バスに分乗、但馬の国から丹後の国へと1時間半走り、天の橋立に着く。

リフトで一同傘松公園に登る。天候が何より気がかりだったが、バスを降りる頃には晴れてきて陽も次第にさして来ていた。

噂にきく、股のぞきをする人もあった。

逆さに見ると松並木が美しく見えるのは、錯覚とはいえない不思議であるとの事だった。

山を降りてから、小さな船にのり移り湾内を横断する。短い時間であったがこれが今回の旅でのクライマックスであったと思う。

風も涼しく、陽も柔かで、明るく、松並木も輝いて迫り、潮ざいは快活に吾々に語りかけてきた。モーターボ-

トを楽しむ若い人々とも交歓する。珍らしく橋が90度廻って船を通してくれる所を経て、対岸の橋立に着く。ここで中食を済ませた後、附近を思い思いに散策する。モーターボートにのる人、サイクリングを楽しむ人、文珠堂に願かけする人、土産物の智慧餅を頬ばる人々など…。

短い時間がまたたく間に過ぎて午後2時半過ぎ、橋立駅から宮津線にのりこみ帰途につく。

京都に近づくとも天候がくずれて雨になっていた。そのせいか時間の割には暮れの暗さが感じられた頃、京都駅に着く。

ここで東西の人々は、来年の再開を楽しみにしつつ別れる。6時半であった。

（東京の人々は途中無事に同日9時半過ぎ帰京された由である。）

後 記

今回の旅行期間中関西支部の運営について、いろい



全員の記念写真をとるつもりが、連絡不十分でこれだけしか集まらず（日山海岸にて）

ろと御協力下さった皆様に感謝いたして居ります。何処の集合でも皆様が全く時間ぴったりに揃って頂き、役員をお願いするさまざまな事柄にも殆んどの方が心よく御協力下さいました事は我々一同の感激して居る所でございます。ありがとうございました。紙面をかりて厚く御礼申上ます。

（52.6.20 丹羽記）

第7回 東西ゴルフコンペ

東西合同懇親旅行時の東西ゴルフコンペも第7回を迎え52-6-11山陰の久美浜カンツリークラブで東西18名(東10西8)が参加し開催されました。

大方の雨の予想が幸い好天にめぐまれ、アウトは久美浜湾に沿ったトリッキーなシーサイドコース、又インは山と林と池という対照的な18ホールを午前8時にスタートしました。

アウトを終わってまずまず横一線の感じでしたが、インに入ってどうしたことか、大叩き組が続出して次々と脱落し、結局堅実そのものの松永氏(北尾書籍)が同ネット(4オーバー)の白井氏(洋販)を年の差で押え見事

優勝を飾られました。あのOBさえ無ければと悔やんでいられる方もいらっしゃる筈です。全員のOB合計数は恐らく新記録でしょう。

トーヨーの鳴尾氏は1アンダーの好成績でしたが初参加の為規定により3位となられ、又第7回賞はユーエスエシアテックの山川氏が獲得されました。

恒例の東西対抗は上位4名のネットスコアで争われ、平均した力の東軍が320-332と12ストロークの大差で西軍を破り優勝カップは再び箱根を越えた次第です。

最後にまたまた松永氏、村山氏に一方ならぬお世話になりありがとうございました厚く御礼申し上げます。

入賞者	優 勝	松永氏(北尾書籍)	43	42	85	(9)	76
	2 位	白井氏(洋 販)	48	48	96	(20)	76
	3 位	鳴尾氏(トーヨー)	53	48	101	(30)	71
ベストグロス		松 永 氏(北尾書籍)	ドラゴン				河 崎 氏(三洋出版)
ニ ア ピ ン		鶴 氏(東亜ブック)					

関西支部 杉原記

ABA年次会議と書籍展に参加して

水 田 正 治

今年のABA(American Booksellers Association)の会議と書籍展は5月28日から31日まで、サンフランシスコ市で開催された。私は今回初めてそれに参加する機会をえたので、その模様を簡単にご報告したい。

ABAの会議は今年で77回を迎え、また書籍展も37回をかぞえます。その規模も年々盛大になっていると聞いていた。また今回のサンフランシスコは、アメリカ人にとっても一度は訪れてみたい憧れの地でもあり、その前評判も高かったようです。ある出版社の人の話でも、サンフランシスコだから出品社も参加者も多いとのことだった。書籍展への出品社約800社、その内200社が今回初めてABAに参加したものだという。参加者は12,000人が予想されていた(昨年のシカゴは9,000人)。会場には814のブースと100のミニ出版社のためのテーブル展示があった。会場のCivic AuditoriumとBrook Hallは市

の中心、シビック・センターにあり、会場と主要ホテルの間には3つのコースで無料バスが運行されていた。展示されている書籍の多くは書店販売向の小説、紀行、実用書などのトレード・ブックが多く、専門書特に理工学書、医学書などは見かけなかった。出版社は秋の新刊に焦点をあわせ、新刊書を中心に展示されていた。特に秋



の話題となりそうな新刊には、大々的にPRしているものもあった。国内の書籍販売者はそこで買付けを行ない、ディスカウント交渉をしているようだった。また早ばやとクリスマス・セール向けの買付け交渉も始まっているようだった。会場には作家のサインコーナーもあり、長い列ができていた。参加者は氏名、社名、州名（国名）を記したバッヂをつけることになっており、それによって出版社、ABA会員、一般および私共外国よりの参加者に区分されていた。会場でもオーストラリア、南アメリカ、ヨーロッパなど海外からの参加者も数多く見受けられた。

書籍展のほか、ABA総会、14のパネル討論会、作家との朝食会、ワインやカクテル・パーティーが、会場やホテルで連日開かれていた。最終日にはディナー・パーティーがあり、ABA会長の挨拶、役員の紹介、ゲストの回顧話や歌、バンド演奏によるダンスが夜遅くまで続いていた。

パネル討論会では「初歩の書籍販売者のために」「書籍販売、書籍出版の経済展望、その利益は将来どこから得られるか」「書店から出版社への質疑応答」「アメリカの郵便サービス」といった私共にも興味あるものがあった。その一つ「書店から出版社へ……」では“Handling charge”というのはいくらくのものをいうのか”インボイス

上の郵送料と実際の郵送料とが異っているが”注文に對しもっと早く発送できないか”“返品に対するクレジットが遅れたり、間違っていることがあるが、これを支払時に差引いてよいか”など私共にも関係した具体的な質問がなされていた。それに対する出版社の答は、抽象的で、具体性にかけたもので、多くはコンピューター処理のためという理由をあげていた。

最後に会期中、サンフランシスコはいつも空は澄み、快よい涼風がふき、一年中このような気候だときき、また明るい街並や坂とケーブルなど、評判通りの世界でも最も美しい町の一つであることが実感された。

なお協会からは、洋販・渡辺社長夫妻、丸善・福田部長、N.Y.の杉山氏、オリオン・金子氏、UPS・川原氏、OECD・水谷氏、ブックス・フォア・アジア・市川氏、タトル・森氏、わが社の鈴木社長、フィラデルフィア駐在の中川孝、会員外では島田洋書・島田社長が参加された。また現地では、紀伊国屋書店・渡辺氏、吉野氏、日貿N.Y.の藤原氏にお会いできた。日本の出版社では、小学館、集英社、講談社、新潮社などの方々も出席していた。

1978年のABA会議は5月28日から31日までアトランタ市で開催予定です。

（三洋出版貿易㈱）

本 の 本 No. 3.

Books in Print (U.S.A.) について

八 木 佐 吉

近ごろはどこの洋書店でも、アメリカの本については“Books in Print”をイギリスの書物は“British Books in Print”のそれぞれのレーテスト・エディションを検すれば、こと足りたと思われるようになった。また、ドイツ書は“Verzeichnis lieferbarer Bücher”フランスは何々であるが、これらは後の話としておこう。

ブックス・イン・プリントを批判し、けなす心算は毛頭ないのであるが、近ごろのようにこれのみに頼り過ぎるのはすこしおかしく、また時に商売を逃がしている場合もあると、わたくしには思われるからである。というのは、ブックス・イン・プリントに記載がない、収録されていない、というだけで“ある書物は絶版だ”ときめつける危険が多すぎるように見える。

一冊一冊の書物に軽重はつけられないが、これはおのずから存するものと考えてよい。その本の身についた重み、貫禄があることは否めない。通り一遍のハヤリの小説の類は、いくらおおよそでも長い眼で見れば、ホンのいつきの流行出版物であって、古典物とは本性がちがうのである。本当に世の中に必要とされる書物は、そのままか、または改版、増訂をされて重ねて刊行されるのが当然のことなのである。これは東西古今を通じて変らない法則のような出版界の通則ともいえる。

といっても、その本が出版された時に、この本はこうした本だ、と言いきることは誰にも出来ない。新刊本中の生命の長い本を見抜くのは本屋や図書館員の一つの仕事であり、識見である。ばかに理屈ばって来た

から、ほどほどにして、こういったことから、よい本は何度でも版が重ねられるということを知ってほしいと思ったまでのことである。要はブックス・イン・プリントに載っていない本でも、出版されている良書が必ずあるということを承知していればで、一応も二応も無いと諦めないことである。お客様を逃さないことである。まあ、ブックス・イン・プリント一本館に頼りきらないことをおすすめしたい老婆心からである。

さて、わが国は、出版物世界何位とかいわれているが、業界目録の面では他国に遅れていた。それがいよ

いよこの秋には「日本書籍総目録」が刊行されること確実となった。

目録の編纂出版が世界中で最も充実発達しているアメリカでも“Books in Print”が初めて発刊されたのは1948年である。しかし、その前々から“Publishers' Trade List”というのが出ていた。これは1873年にPublishers' Weekly 社（1872年創業）が試みた総目録であった。国内の各出版社の個々別々の自社目録を集めて社名のABC順に綴り込んだものであって、従って統一された型（フォーム）のない国内出版社目録集である。

しかしこれに簡単な索引をつけることは以前から行われていて、それはそれで利用価値はあったものの使用に当っては膨大過ぎるので扱いにくく遂々利用を減る場合もでていた。こうした不便不備を補ったものがBooks in Print 目録の出現である。故にBooks in Print の発刊当初は副題サブタイトルに“An Author-title-Series index to the Publishers' Trade List Annual”としてあった。このP. T. L. の発行もつづいている。

なお、最近のアメリカのBooks in Print の充実さをお伝えしたい。

発行以来各年とも著者名・タイトルの索引をつけていたが、1966年度からは著者名引きとタイトル引きを各々別巻として独立させた。また一方著者名もタイトルも不詳の場合や類書を求める場合などのための件名から引ける“Subject Guide”が1957年から併せて発行されている。著者名、タイトル、件名と三者を併せ検索すれば、多くの場合U.S.A 現在書が探し出せる仕組である。一応必要とする、ある本に就いてのインフォメーションは得られる。最近はまだI.S.B.N.（国際図書番号）は必ず記載されており、ときにはL.C.（アメリカ議会図書館）の登録番号が附添されているものもある。

ニ ュ ー ス

洋書輸入協会未加盟の業者31社に対し次の通りの入会勧誘状を送りました。

殿

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび貴社におかれましても、当洋書輸入協会にご加盟の件をご検討いただきたく存じ、書状をもって当協会の目的、活動などの概略を申し述べ、おすすめする次第です。

洋書輸入協会（Japan Book Importers Association）は、海外出版物輸入業者および海外出版社の代表計113社からなる団体で、我が国の学術・文化・産業の発展に寄与すべき事業本来の使命に基き、海外における良書・良誌の輸入および販売の促進を図ると共に会員相互の親睦を深くすることを目的としております。

協会には、理事会および企画開発・総務・会報・渉外PR・雑誌・洋書交換・通関・文教・ダイレクトリー・文化厚生各委員会があり、これらによって海外出版物輸入に関連する諸活動を具体的に行っております。とりわけ外国郵便物による輸入が圧倒的に多い会員からなる当協会としては、会員の通関手続きを円滑にすることを重視し、当協会が窓口となって東京税関東京外郵便出張所より、外国郵便物通関手続きについての指導を受けると共に、法令、通達の改正や指示事項の会員への周知徹底を図り、また業者としての要望事項についての折衝に当たっております。

通関に関するだけでも、貴社が当協会にご加盟頂ければ貴社にとってまことに好都合と存じますが、こうした実際のメリットもさることながら、同業者として洋書輸入協会という親睦団体のなかで胸襟を開いて意見を交換し、業界発展のために共に努力してゆきたく、以上の趣旨に何とぞご賛同いただきまして当洋書輸入協会にご加盟くださいますよう重ねておすすめ致します。

敬具

昭和52年5月

東京都中央区日本橋1丁目20番3号

藍 沢 ビル

洋 書 輸 入 協 会

理事長 飯 泉 洋 子

尚詳細については洋書輸入協会事務局電話 271-6901 へお問合せ願います。

八 木 佐 吉 編著

BOOKMAN'S GLOSSARY 「書物語辞典」

発売元 丸 善 昭和51年刊 ￥1,200

洋書業界の大先輩でもあり丸善本の図書館館長でもある八木佐吉氏によって編纂発行された本書は、氏の60年にわたる経験から洋書に関しての約3000の語集を集録したものである。

私の知る限りでは、図書館員を対象にした内外の類書はあったけれどもより専門的で我々業者にとって実用からは縁遠いものが多かった。本書は何よりも編著者の実際の経験から生まれ集められた語彙だけに、より実際的で我々にとっては全く親切で有難い。時間のない者にとっては、英・独・仏語の辞書を一々引くことは大儀でもあるが、ましてラテン語ともなるとお手あげに近い。本書は引いて使用するよりもむしろ読むことによって益する面が多い。事実、説明は簡潔で的確である。読むことによって今までいい加減であった意味の概念が、より確かな自信を持った概念へと変化して行く。例えば何気なく使われていた、“オーエー” on approval のことばも、見計らいという意味だが、明治時代から洋書等の商品外売で丸善がすでにこの方法及び用語を用いていたことが本書でのべられている。つまり説明をくどくどならべるよりも、むしろ編著者の序文をここにご紹介した方が適当と考えるので、以下それを掲載させていただく。

「西洋の新刊書や古い本を長い歳月（としつき）にわたって取扱って目録をつくったり、それらに解題を加えたりする仕事をしておりますと、一冊一冊に伴っ

て出てくる添書きの特殊の語句を正しく受け止めて伝えねばなりません。そうした折々に書き止めておいた解釈カードが、つもりつもって相当の数になりました。それに更に周辺の語彙をあれこれ採り入れて纏めたものです。もとより自分の仕事用の手控え帳が土台です。英語を主として、それにドイツ、フランス語の比較的多く使われている語彙を加え、また多少のラテン語その他もまじえました。一方通行では不便と思ひまして、国語からも引(索)ける様に日本語による索引も付けました。

改まって字典などといったものではなく、“ほん(本)の職人用語集”といったたぐいの対訳です。要は洋書を取り扱う書店の方、図書館の方々のお役に立てば幸です。一般の出版のことにたずさわる方々、読書家にも多少のご参考になるとも思います。独りよがりの解釈もあり、思い違いが混っているやの懸念もあり、あらまほしい語がなく、なくもがなのものがあるとも思われます。しかし、慢然と完璧を期するよりも、未定稿の如きものでも早く刊行することに意義をもつと考えまして、私刊することと致しました。……」

この序文を読んでもおわかりのように氏の謙遜な人柄がしのばれると同時に日常の事柄について反省をおぼえるのは一人私だけではあるまい。

本書はハンディなビニール装で、持運びにも便利である。入手については、協会の事務局でも頼めば取扱ってくれる筈である。 (教文館・渡辺記)

会 員 紹 介

個性的な洋書業者として

(株)マイブック サービス

〒101 東京都千代田区猿樂町 2-5-2
小山ビル ☎(03)292-9275

昭和45年、神田神保町すずらん通りの天ぶら屋の2階に、マイブックサービスは誕生した。洋書輸入販売のことしか能がないという水上氏が、まず食べて行くためであり、そして、かねてからの念願であった「個性のある洋書業」を実行に移すためでもあった。同年9月、株式会社に組織を改め、翌年9月、現在のビルの一室に移り、着実に業績を伸ばしている。水上社長

のねらいは、サービスは価格によってではなく、それぞれの分野の研究者に的確な情報を提供することである。それには当然のことながら、専門分野に限られるし、現に同社は、水上氏が心理学を、村上社員が美術を担当している。

創立満7年、ようやく基盤もでき、「頼られる洋書店」として小さいながらも、今後の前進が期待される。

お知らせ

西ドイツの大手書籍取次店 グロスハウス ウェグナー アンド カンパニー社では、日本の、洋書輸入協会に加盟している諸社から出向社員を募集しております。期間については約1年間契約位で働いていただければというのがウェグナー社の意向です。一応西独の書籍およびその流通業界のことを勉強していただくという形ですので、ドイツ語力が若干でもある方の方が望ましく、過去二、三年の間に数人既にうけいれたという実績があります。

尚、現地での住宅や生活費については、ウェグナー社が尽力してくれるとのこと。また、渡航の際のビザの取得についても同様です。

詳しいことは、エンデルレ書店のハンス・エンデルレ（グロスハウスウェグナー日本代表）にお問合せ下さい。

来日外人名簿

- 5月下旬 Mr. Edward J. A. Marquis, Export Sales Manager, V/O Mezhdunarodnaya Kniga
- " Mr. Yuri B. Leonov, President, V/O Mezhdunarodnaya Kniga
- " Miss Caroline Gueritz, Deputy Managing Director, Hamish Hamilton
- " Mr. Donald M. Hill, Book Sales Manager, Open University Educational Enterprises Ltd.
- 6月上旬 Mr. Gérard Hamon, Directeur Asie Océanie, Groupe International Hachette
- " Mr. Ramon G. Balatbatt, Far East Sales Manager, Times Mirror International
- 6月中旬 Mrs. Elisabeth Kovács, Head of Section, Kultura
- 6月下旬 Mr. Robert Duncan, Managing Director, Churchill Livingstone

通関統計

外国貿易概況（大蔵省関税局編、日本関税協会発行）
1977年月3号所載。
書籍、新聞、雑誌の輸入額。

昭和52年3月\$11,175,000 1月以降累計\$28,535,000
昭和51年3月\$8,291,000 1月以降累計\$23,720,000
(註) この統計は、CIF価格で10万円以下の少額貨物は含まない。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。
お手許の Agent List にご記入願います。

(株) 神田教文館

☎ 294-0883

John Benjamins, Amsterdam

PROCEEDINGS OF THE 14th INTERNATIONAL CONGRESS OF ROMANCE LINGUISTICS AND PHILOLOGY (Naples, 1974) in 5 vols. 1977.

(XIV Congresso Internazionale di Linguistica e Filologia Romanza, Napoli)

¥100,800.-

GERMAN LANGUAGE AND LITERATURE MONOGRAPHS

General Editor, Wolfgang W. Moelleken.

Vol. 1. Ingeborg Henderson: Strickers Daniel von dem Blühenden Tal. Werkstruktur und Interpretation.

¥7,360.-

三洋出版貿易(株)

☎ 669-3761

Marcel Dekker, N.Y.

ENCYCLOPEDIA OF CHEMICAL PROCESSING AND DESIGN, in about 30 volumes. Edited by John J. Mcketta

Vol. 1 ¥27,000

Vol. 2 ¥27,000

Vol. 3 7月上旬入荷予定 ¥27,000

Vol. 4 and further volumes in preparation

丸 善(株)

☎ 272-7211

AMERICAN CHEMICAL SOCIETY... All Publications of ACS Books Department.

Bergmeyer, H. U.-PRINCIPLES OF ENZYMATIC ANALYSIS. '77. 268'p. (Verlag Chemie) Ready in August.

.....ca ¥6,600

正誤表

Vol. 11 No. 6 5頁 書籍・雑誌輸入統計について

誤 アメリカ 58,832 正 52,832

" 以上略 " 以下略

第14回 ロマンズ言語学 国際会議会報

刊 行 中

PROCEEDINGS OF THE 14th INTERNATIONAL CONGRESS
OF ROMANCE LINGUISTICS AND PHILOLOGY (Naples, 1974)

※全5巻、総ページ約3040で出版される予定

※サイズ：17.5×25cm（ペーパー カバー）

出版計画

第1巻：	1977年7月	¥20,160
第2巻：	既刊(685頁)	¥20,160
第3巻：	1977年6月	¥20,160
第4巻：	1977年4月	¥20,160
第5巻：	1977年9月	¥20,160

ドイツ語とドイツ文学論文集

出 版 開 始

GERMAN LANGUAGE AND LITERATURE MONOGRAPHS

Edited by W.W. Moelleken

(Prof. of German at the Univ. of California, Davis)

Just published:

Vol. 1: Ingeborg HENDERSON, Strickers Daniel von dem
Blühenden Tal: Werkstruktur und Interpretation.

Amsterdam. 1976, iv, 206 pp. Bound. ¥7,360

※第2巻以降出版準備中

= JOHN BENJAMINS B.V. Amsterdam =

—— 総代理店 ——



株式
会社

神 田 教 文 館

〒101 東京都千代田区神田神保町1丁目22番地 北信ビル内 ☎ 294-0883

昭和52年7月 通巻第123号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

〒103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901

〒530 関西支部 大阪府北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371-5329